



2023年5月9日

各 位

会 社 名 日本管財ホールディングス株式会社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 福 田 慎太郎
 (コード番号 9347 東証 プライム)
 問合せ先責任者 上級執行役員 岡 元 重 樹
 財務統括部長
 電 話 番 号 (03)5299-0863

2024年3月期第2四半期及び通期連結業績予想ならびに配当予想に関するお知らせ

当社は2023年5月9日の臨時取締役会において、2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の第2四半期及び通期連結業績予想ならびに配当予想を下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期及び通期連結業績予想について

(1) 2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の第2四半期及び通期連結業績予想

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
第2四半期 (累計)	55,800 (+3.8%)	3,900 (△7.1%)	4,200 (△11.5%)	2,750 (△10.4%)	73.56
通期	118,600 (+4.9%)	8,600 (+3.1%)	9,100 (+5.0%)	6,000 (+6.0%)	160.50

当社は、日本管財株式会社の単独株式移転により2023年4月3日付で設立されました。その為、前期比は日本管財株式会社として公表した数値となります。

(2) 業績予想の概要

当社は、2023年4月3日付で単独株式移転の方法により日本管財株式会社の完全親会社となる当社を設立いたしました。今後の見通しにつきましては、ウクライナ情勢によるエネルギーコストや原材料価格の上昇に加え、世界的な金融の引き締めが続く中、欧米での金融システム不安による銀行の経営破綻等により、先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。不動産関連サービス業界におきましても、取引先企業における管理コスト削減の意識は更に大きくなり、他社との競合も含め、今後市場環境は厳しい状況で推移するものと予想されます。

当社グループといたしましては、サービス品質の継続的な改善に努め、併せて付加価値の高い提案を積極的に行うことにより、お客様満足度と収益性の向上を図りながら、人材不足解消のため賃上げにも取り組んでまいります。企画提案力を主軸に据え、PFI事業や公共施設マネジメント事業など一層の事業展開を図り、国内外問わず当社に関連する業務のM&Aを積極的に推進してまいります。

2. 配当予想について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけております。当社の利益配分に関する方針は、将来の成長に向けた積極的な投資資金の確保と株主還元のバランスに配慮するとともに、毎期の連結業績、配当性向、その他の株主還元策等を総合的に勘案しながら、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本としたいと考えております。

2024年3月期の配当予想につきましては、上記基本方針に則り、以下のとおりといたします。

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
2024年3月期 (予想)	円 銭 27.00	円 銭 27.00	円 銭 54.00

以 上